

リーディングDXスクール事業【実践事例】

京丹波町立和知小学校（京都府）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力 情報の発信・伝達

学習発表会や6年生を送る会など、学年発表の機会には、主に3年生以上の学年において、情報の発信・伝達を行なった。例えば、学級を2～3つのグループに分け、学習したことを整理する。整理した内容をもとに、どの順番で伝えていくのか・伝えていく際にどのように伝えるとより伝わりやすいかなどを考えながらグループで考えさせる。そして、発表会に向けてシナリオを作成する。同時に、共有機能を活かして、他グループがどんなことを考えているのか・現在の進行状況はどのようになっているのかなど、全ての児童と教師が把握することができる。

伝え方を考えては修正をかけ、その繰り返しを通して、よりブラッシュアップした発表内容を完成させることができた。